

アルミ脚ベンチ①

脚部と手摺が一体となったデザインのベンチシリーズです。



オハナ茅ヶ崎（鶴が台みどりの風公園）

RBA-1160 (W=1820) ¥257,000+消費税



- W1820×D590×H730
- 56kg

RBA-1150 (W=1520) ¥246,000+消費税



- W1520×D590×H730
- 49kg

RBA-1140 (W=1220) ¥225,000+消費税



- W1220×D590×H730
- 42kg

RBA-1160/1150/1140 共通仕様

座・背板・手摺▶ Sウッドアップ（遮熱・減熱・自己消火性対応品）

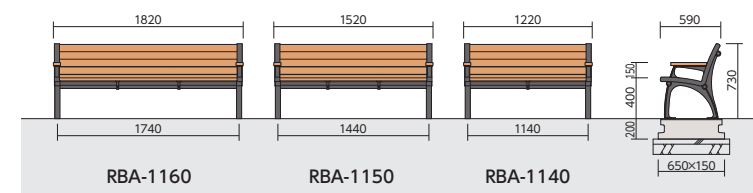
脚▶ アルミ鋳物／合成樹脂塗装仕上

※基礎ブロック別途：RBU-0651

 SwoodUp（Sウッドアップ）

遮熱＋接触減熱ダブルの効果で真夏のベンチ座板の熱さをやわらげる効果を持つ再生木材です。

（▶p.126）



手摺一体タイプ



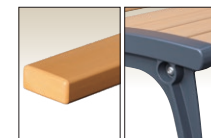
手摺と脚部フレームが一体となったデザインが特徴の手摺付きアルミ脚ベンチです。しなやかなシルエットで様々な景観に調和することができます。

Sウッドアップで人に優しく



真夏の炎天下で表面の熱さをやわらげる座板（Sウッドアップ）の採用や座り心地に配慮した形状など、人に優しいベンチを心がけています。

製品の長寿命につながる仕様



座板（Sウッドアップ）は退色や劣化が少なく、長く美しい状態を維持します。脚部（アルミ鋳造）も耐久性に優れ、製品の長寿命化に貢献します。

写真はRBA-1360脚部

option

専用基礎ブロック

オプションとして、ベンチ固定用のインサートがあらかじめ組み込まれている基礎ブロック（RBU-0651）を用意しています。工期の短縮や少ロットの際の手間を省くことができます。



RBU-0651
¥13,500+消費税
● W150×D650×H200
● 43kg